

家庭用ヒートポンプ給湯機

解 説

訂 正 票

位置	誤	正																
3.6 b) 解説表 1	＜東京及び大阪の平均＞ <table><tr><th>項目</th><th>冬期 平均</th><th>中間期 平均</th><th>夏期 平均</th></tr><tr><td>湿球温度（℃）</td><td>6</td><td>12</td><td>21</td></tr></table>	項目	冬期 平均	中間期 平均	夏期 平均	湿球温度（℃）	6	12	21	＜東京及び大阪の平均＞ <table><tr><th>項目</th><th>冬期 平均</th><th>中間期 平均</th><th>夏期 平均</th></tr><tr><td>湿球温度（℃）</td><td>4</td><td>12</td><td>21</td></tr></table>	項目	冬期 平均	中間期 平均	夏期 平均	湿球温度（℃）	4	12	21
項目	冬期 平均	中間期 平均	夏期 平均															
湿球温度（℃）	6	12	21															
項目	冬期 平均	中間期 平均	夏期 平均															
湿球温度（℃）	4	12	21															
3.6 b) 3)	外気温度及び湿球温度は、解説表 1 の 2 都市（東京・大阪）の冬期（12 月～3 月）の平均値を採用し、給水温度は、解説図 3 によって 9 ℃とした。	外気温度及び湿球温度は、JIS B 8615-1:1999（エアコンディショナー第 1 部：直吹き形エアコンディショナとヒートポンプ—定格性能及び運転性能試験方法）の 5.1（暖房能力）の暖房能力の標準条件に合わせ、給水温度は、解説図 3 によって 9 ℃とした。																
3.6 b) 4)	外気温度及び湿球温度は、JIS B 8615-1:1999（エアコンディショナー第 1 部：直吹き形エアコンディショナとヒートポンプ—定格性能及び運転性能試験方法）の 5.1（暖房能力）の暖房能力の低温条件に合わせ、給水温度は、解説図 3 によって 5 ℃とした。	外気温度及び湿球温度は、JIS B 8615-1:1999 の 5.1（暖房能力）の暖房能力の低温条件に合わせ、給水温度は、解説図 3 によって 5 ℃とした。																

訂正票とは、規格本体以外（解説ほか）に対する正誤を表します。

平成 27 年 7 月 1 日作成